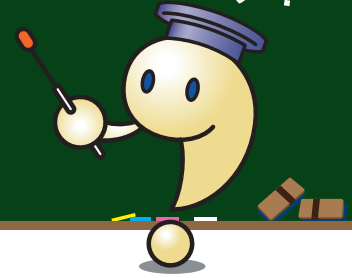


～2020年5月号特集～

「第25回知的財産権誌上研究発表会」
論文大募集！

予告締切:1月30日、原稿締切:2月14日

応募お待ちしております！



応募資格	知的財産の実務、研究に携わっている方 (日本弁理士会会員に限りません。学生の方も大歓迎！) (論文は未発表のものに限ります。)
テーマ	知的財産に関連する議論 (特許法第36条を中心として)

第25回知的財産権誌上研究発表会も昨年に引き続き、誌上討論会として企画いたします。応募論文に対しては読者からの公開質問を受け付け、2020年9月号の本誌にて質問・回答を掲載致します。投稿論文においては、論文本文に加えて、討論対象となることを希望する論点を1～3点程付記してください。

今回は、**知的財産に関連する議論 (特許法第36条を中心として) と題して、テーマを広く募集します。**特許法第36条にて規定されている「サポート要件」、「実施可能要件」、「明確性」のそれぞれについて、そのあり方の考察、関連する判例の分析、諸外国との比較、現在の審査実務についての疑問や批判的見解、審査等の実務において役に立った経験談、等々が考えられますが、必ずしも前記の例示に拘泥する必要はありません。知的財産に関連する様々なテーマについて、読者と一緒に議論を深めたい点について、応募をお待ちしております。

字数	14,000字まで厳守 (引用部分、図表を含む) 電子ファイルにて入稿
応募予告	2020年1月30日 (木) まで (予告は任意ですが、応募者多数の場合、応募予告者を優先します) 下記論文送付先まで、以下の情報をお知らせください。 ①論文の題名 (仮題で可) ②発表者の氏名・住所・職業・資格・勤務先・連絡先 (TEL/E-mail)
原稿締切	2020年2月14日 (金)
論文送付先	日本弁理士会 広報室「パテント」担当 TEL:(03)3519-2361 E-mail:patent-bosyuu@jpaa.or.jp 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2
選考方法	広報センター会誌編集部にて審査します。 審査の結果、不掲載とさせていただくこともございます。

たくさんのご応募、お待ちしております！

日本弁理士会広報センター
(パテント編集責任者)
副センター長 服部 博信
中村 恵子
会誌編集部長 上岡 将人